



体形は著しく側扁する。汽水域にまで幼魚・成魚とも侵入するが少ない。北潟湖産 全長:約8cm

ヒイラギ科 ヒイラギ属

【全長】12cm

## ヒイラギ

学名: *Nuquequula nuchalis*

### 分布域

本州・四国・九州に分布する。

### 生息域

沿岸域の浅い所や河口部など汽水域～海水域に生息する。



小型種で水槽での飼育に向く。北潟湖産

体は著しく側扁し体色は銀白色で光沢が強い。体表面は粘液で覆われ鱗は小さく少ない。鰓蓋上部と背鰭の先端に暗色斑がありよく目立つ。側線より上部には、黄褐色の不規則な模様がある。沿岸部～汽水域に生息するが、夏～秋に幼魚が淡水域近くでも見られる。食性は動物食がやや強い雑食性で、主に小型の甲殻類を食べる。産卵期は5～7月とされるが、詳細は不明な部分が多い。

水槽での飼育は可能。海水に近い汽水で飼育出来る。餌は配合飼料や冷凍赤虫に慣れる。性格は温和で他の魚との混泳にも問題はない。中層をゆっくり泳ぎ水槽の環境にも慣れる。

### 在来種

### 周縁魚

※ 夏～秋に河口部や漁港などで釣れる。擦れに弱く直接手で触るなどは避けたい。水槽まで移動できると比較的丈夫で飼育も容易。